

東北の先人たちを独自のまなざしで旅する〈新・赤坂東北学〉。
知の精神史を現場から読み換える人物紀行。
河北新報好評連載集成シリーズ。

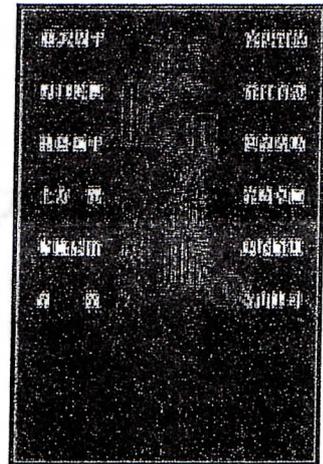
赤坂憲雄 東北知の鉤脈①

島尾敏雄 / 福島県南相馬市

「多様性を抱いたヤポネシアへ」

◎藤沢周平 / 山形県鶴岡市 ◎野口英世 / 福島県猪苗代町 ◎後藤新平 / 岩手県奥州市 ◎土方巽 / 秋田県羽後町 ◎布施辰治 / 宮城県石巻市 ◎森敦 / 山形県鶴岡市 ◎宮沢賢治 / 岩手県花巻市 ◎菅江真澄 / 秋田県秋田市 ◎笹森儀助 / 青森県弘前市 ◎岩崎卓爾 / 宮城県仙台市 ◎寺山修司 / 青森県三沢市
◆巻末対談◆一力雅彦 (河北新報社長) ×赤坂憲雄「〈東北知〉の発見」

東日本大震災によって、地震・津波・原発事故によって、
東北は、東北人は、
とてつもないマイナスを背負わされてしまった。
だが、先人たちもまたそうであったことを、
そこからの困難な出立を強いられてあったことを、
いまこそ思い起こすべきなのではないか。
彼ら／彼女たちに、東北の近代に足跡を残した先人たちに、
いまなにを学ぶべきか。
赤坂憲雄 (③「あとがき」より)



四六判176頁 本体1600円＋税

東北知の鉤脈② 四六判176頁 本体1600円＋税

◎真壁仁 / 山形県山形市 ◎山川惣治 / 福島県郡山市 ◎内藤湖南 / 秋田県鹿角市 ◎高橋竹山 / 青森県平内町 ◎石川啄木 / 岩手県盛岡市 ◎千葉卓三郎 / 宮城県栗原市 ◎吉野せい / 福島県いわき市 ◎渡辺喜恵子 / 秋田県北秋田市 ◎淡谷のり子 / 青森県青森市 ◎土門拳 / 山形県酒田市 ◎金田一京助 / 岩手県盛岡市 ◎相馬黒光 / 宮城県仙台市
◆巻末対談◆山折哲雄 (宗教学者) ×赤坂憲雄「東北人の縄文的な突然変異」

東北知の鉤脈③ 四六判176頁 本体1700円＋税

◎佐々木喜善 / 岩手県遠野市 ◎志賀潔 / 宮城県仙台市 ◎斎藤茂吉 / 山形県上市市 ◎太宰治 / 青森県五所川原市 ◎藤原相之助 / 宮城県仙台市 ◎高村智恵子 / 福島県二本松市 ◎棟方志功 / 青森県青森市 ◎朝河貫一 / 福島県二本松市 ◎瀬川清子 / 秋田県鹿角市 ◎小林多喜二 / 秋田県大館市 ◎柳田藤吉 / 岩手県盛岡市 ◎松本十郎 / 山形県鶴岡市
◆巻末対談◆高橋克彦 (作家) ×赤坂憲雄「人間に目を凝らす」

併せてお薦めします

ご注文、お取扱い書店のお問合せは、下記、荒蝦夷へ。

オンライン書店honto (<http://honto.jp>) でもご購入いただけます。

荒蝦夷 TEL. FAX. 022-298-8455 <http://homepage2.nifty.com/araemishi/>

赤坂憲雄エッセー集

福島へ／福島から

福島民報〈日曜論壇〉2004～2013

2014年
〈震災と文学〉第2回
6月6日 講師
+税

福島から語る「東北」

赤坂憲雄（福島県立博物館館長／遠野文化研究センター所長／学習院大学教授）が10年にわたって綴った、あの日までの福島、あの日からの福島。福島民報〈日曜論壇〉2004年から2013年の記録。

【本書あとがきより】

むろん、東日本大震災は大きな時の裂け目になった。とりわけ福島第一原発の爆発事故が起こってからは、福島に生きること、福島にかかわることは、根底からの意味の変容を強いられている。それでも、わたしにとっては、文化の力こそが信ずるに値するものだ。だからだろうか、三・一一を挟んでも、わたしの立ち位置はまるで変わっていない……（中略）……わたしはただ、自身がここにこうして在ることには、きっと見えない運命の導きがあったのだ、と信じている。さて、あらためて、思う。三・一一以後、福島ははじめてわたしの故郷になったのだ、と。故郷は甦らねばならない。そのために働くことにしよう。

収録内容

福島を、自然エネルギー特区に
福島から未来を創りたい
風評被害と戦うために
分断と対立を越えて
復興特需などほんの幻だ
それは生存の条件となった
神社と貝塚が残った
いま、静かな怒り声を
福島の未来をともに作るために
伝統が創造の場となるとき
ここは脱原発の特区である
それはお金に換算できない
あらためて民俗知の復権を
……など、エッセー54篇を収録。

【赤坂憲雄】1953年、東京都生まれ（両親のルーツは福島県鮫川村）。民俗学をベースとする〈東北学〉の提唱者。福島県立博物館館長。岩手県遠野文化研究センター所長。学習院大学教授。〈東北学〉の活動により真壁仁・野の文化賞、宮澤賢治イーハトーブ賞、河北文化賞など受賞。『岡本太郎の見た日本』（岩波書店）によりドゥ・マゴ文学賞、芸術選奨文部科学大臣賞受賞。東日本大震災後は、国の東日本大震災復興構想会議委員、福島県復興ビジョン検討委員会委員、飯館村復興推進委員会委員長、一般社団法人ふくしま会議代表理事などを務める。

お買い求めは書店にて。

ネットストアhonto 〈<http://honto.jp/netstore/gr/1.html>〉でもご購入いただけます。



〒982-0803

仙台市宮城野区小田原2-2-27-201

TEL&FAX.022-298-8455

<http://homepage2.nifty.com/araemishi/>

<https://www.facebook.com/araemishi>

Facebook

はじめました!